



福岡県居住者の 「年中行事」に関する調査 【結果報告書】

2015年4月
株式会社ジーコム 生活行動研究所

1. 調査方法

当社アンケートモニター「コムネット」登録者に対するインターネット調査

2. 調査対象

福岡県在住の20歳以上の男女

3. 調査時期

平成27年3月20日(金)～3月25日(水)

4. 調査規模

500サンプル

【標本構成】

■性	件数	構成比(%)
男性	250	50.0
女性	250	50.0
全体	500	100.0

■年齢	件数	構成比(%)
20代	100	20.0
30代	100	20.0
40代	100	20.0
50代	100	20.0
60代以上	100	20.0
全体	500	100.0

■職業	件数	構成比(%)
会社員	162	32.4
公務員	17	3.4
団体職員	8	1.6
会社役員	6	1.2
派遣社員・契約社員	33	6.6
商工自営	18	3.6
農林漁業	2	0.4
自営手伝い	5	1.0
自由業(医師・弁護士・税理士等)	18	3.6
学生	20	4.0
パート・アルバイト	73	14.6
主婦(主夫)専業	94	18.8
無職	44	8.8
その他	-	-
全体	500	100.0

■ライフステージ	件数	構成比(%)
未婚	152	30.4
既婚・子どもなし	59	11.8
既婚・子どもが小学生以下	107	21.4
既婚・子どもが中学生以上	68	13.6
既婚・子育て終了	114	22.8
全体	500	100.0

■居住地	件数	構成比(%)
福岡市	280	56.0
福岡市以外都市圏	105	21.0
その他県内	115	23.0
全体	500	100.0

【報告書の見方】

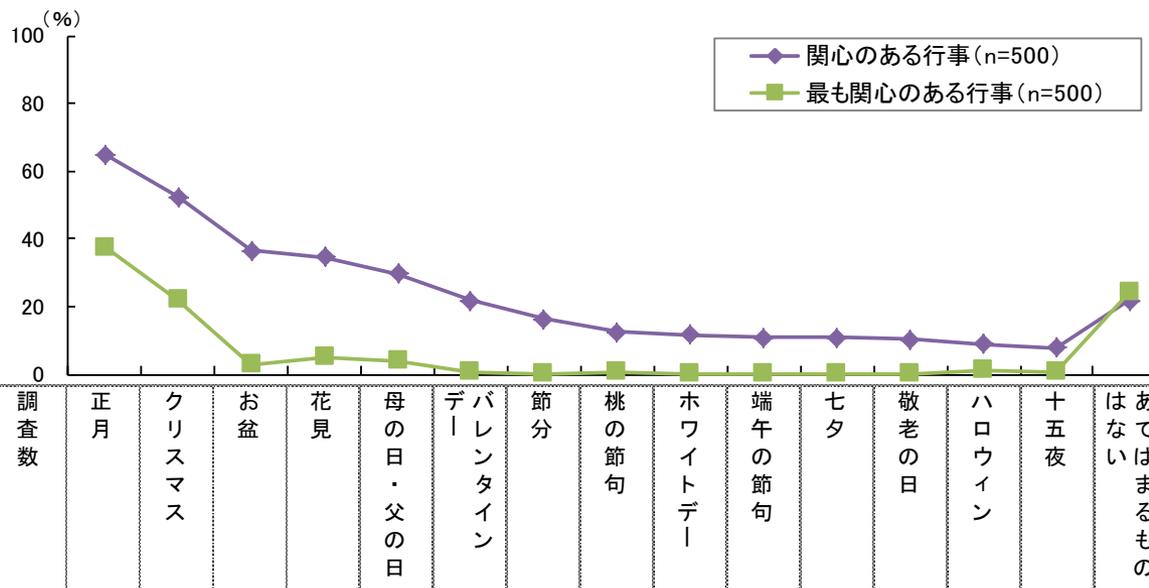
- 本文及び図中に示した調査結果の数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合や合計値に誤差が生じる場合がある。
- 複数の回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- 報告書中の図表では、コンピューター入力の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。

男性より女性の方が年中行事全般に対する関心が高い。

関心のある年中行事は「正月」と答えた割合が65.0%で最も高く、次いで「クリスマス」52.4%、「お盆」36.4%の順である。また、最も関心のある年中行事は「正月」の割合が37.6%で最も高く、次いで「クリスマス」22.0%、「花見」5.0%の順であった。

- 性別に見ると、関心のある行事について、女性は男性に比べて「クリスマス」「花見」「母の日・父の日」「バレンタインデー」「節分」「桃の節句」「七夕」「ハロウィン」の関心度が高くなっている。男性の関心度が女性の関心度を上回る行事はなかった。
- 年代別に見ると、関心のある行事について、30代は「クリスマス」の関心度が他の年代に比べて高くなっている。また、「お盆」「花見」は年代が上がるにつれて関心度が高くなり、逆に「バレンタインデー」「ハロウィン」は年代が下がるにつれて関心度が高くなっている。最も関心のある行事について、30代は「クリスマス」、60代以上は「正月」の関心度が他の年代に比べて高くなっている。

◆年中行事関心度【関心のある行事：複数回答／最も関心のある行事：単一回答】



関心のある行事	500	65.0	52.4	36.4	34.6	29.6	21.8	16.2	12.4	11.6	10.8	10.8	10.2	8.8	7.8	21.8
最も関心のある行事	500	37.6	22.0	3.0	5.0	4.0	0.8	0.2	0.6	0.2	0.2	0.2	1.2	0.6	24.2	

1. 年中行事関心度

◆関心のある行事【複数回答】

		調査数	正月	クリスマス	お盆	花見	母の日・父の日	バレンタインデー	節分	桃の節句	ホワイトデー	端午の節句	七夕	敬老の日	ハロウィン	十五夜	あてはまるものはない【%】
全体		500	65.0	52.4	36.4	34.6	29.6	21.8	16.2	12.4	11.6	10.8	10.8	10.2	8.8	7.8	21.8
性別	男性	250	62.0	43.2	33.2	24.8	19.2	14.0	10.4	5.2	10.4	8.0	6.4	6.8	4.0	4.8	26.0
	女性	250	68.0	61.6	39.6	44.4	40.0	29.6	22.0	19.6	12.8	13.6	15.2	13.6	13.6	10.8	17.6
年代別	20代	100	59.0	56.0	28.0	25.0	29.0	31.0	9.0	6.0	20.0	4.0	15.0	8.0	20.0	4.0	26.0
	30代	100	61.0	65.0	30.0	32.0	35.0	26.0	22.0	17.0	11.0	19.0	15.0	12.0	12.0	6.0	19.0
	40代	100	67.0	55.0	35.0	35.0	37.0	22.0	19.0	14.0	9.0	12.0	11.0	10.0	8.0	13.0	19.0
	50代	100	66.0	44.0	37.0	38.0	28.0	18.0	15.0	12.0	11.0	8.0	6.0	9.0	2.0	7.0	28.0
	60代以上	100	72.0	42.0	52.0	43.0	19.0	12.0	16.0	13.0	7.0	11.0	7.0	12.0	2.0	9.0	17.0

◆最も関心のある行事【単一回答】

		調査数	正月	クリスマス	お盆	花見	母の日・父の日	バレンタインデー	節分	桃の節句	ホワイトデー	端午の節句	七夕	敬老の日	ハロウィン	十五夜	あてはまるものはない【%】
全体		500	37.6	22.0	3.0	5.0	4.0	0.8	0.2	0.6	0.2	0.2	0.2	0.2	1.2	0.6	24.2
性別	男性	250	40.0	18.4	4.0	3.2	3.6	0.4	-	0.4	0.4	-	0.4	0.4	-	0.8	28.0
	女性	250	35.2	25.6	2.0	6.8	4.4	1.2	0.4	0.8	-	0.4	-	-	2.4	0.4	20.4
年代別	20代	100	28.0	31.0	2.0	3.0	2.0	1.0	-	-	1.0	-	1.0	-	4.0	-	27.0
	30代	100	26.0	40.0	2.0	1.0	5.0	-	-	-	-	-	-	1.0	2.0	-	23.0
	40代	100	40.0	21.0	4.0	7.0	6.0	1.0	-	-	-	1.0	-	-	-	1.0	19.0
	50代	100	44.0	9.0	1.0	6.0	4.0	1.0	1.0	2.0	-	-	-	-	-	-	32.0
	60代以上	100	50.0	9.0	6.0	8.0	3.0	1.0	-	1.0	-	-	-	-	-	2.0	20.0

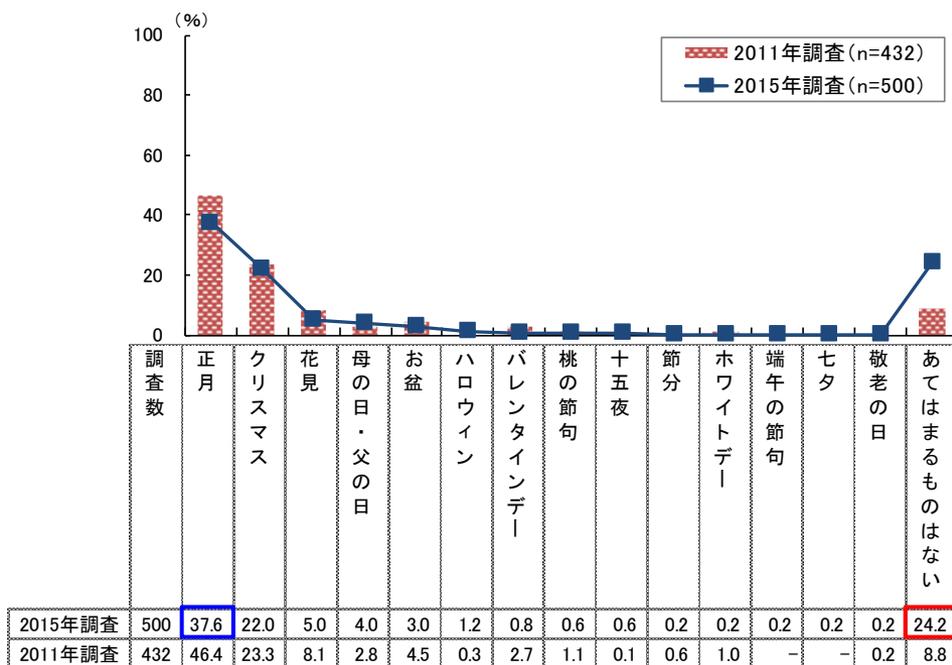
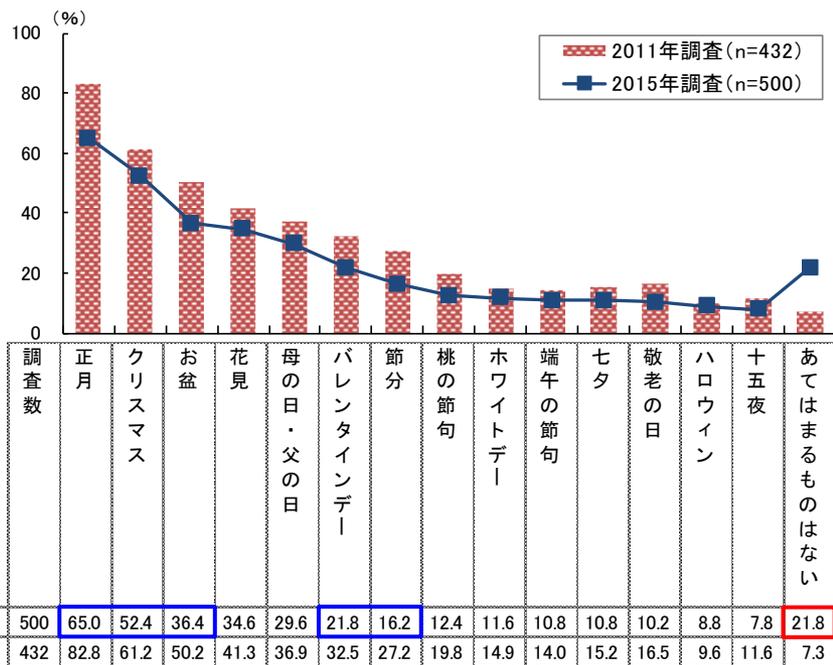
4年前と比べて、年中行事に対する関心が薄れている傾向が見られる。

2011年に実施した前回調査と比較すると、関心のある行事、最も関心のある行事ともにほとんどの項目で関心度が低下している。

- ・関心のある行事について、「正月」「クリスマス」「お盆」「バレンタインデー」「節分」の関心度は前回調査に比べて大きく低下している。一方で、「あてはまるものはない」の割合が大きく増加している(7.3%→21.8%)。
- ・最も関心のある行事について、「正月」の関心度は前回調査に比べて低下している。一方で、「あてはまるものはない」の割合が大きく増加している(8.8%→24.2%)。

◆関心のある行事【各複数回答】

◆最も関心のある行事【各単一回答】



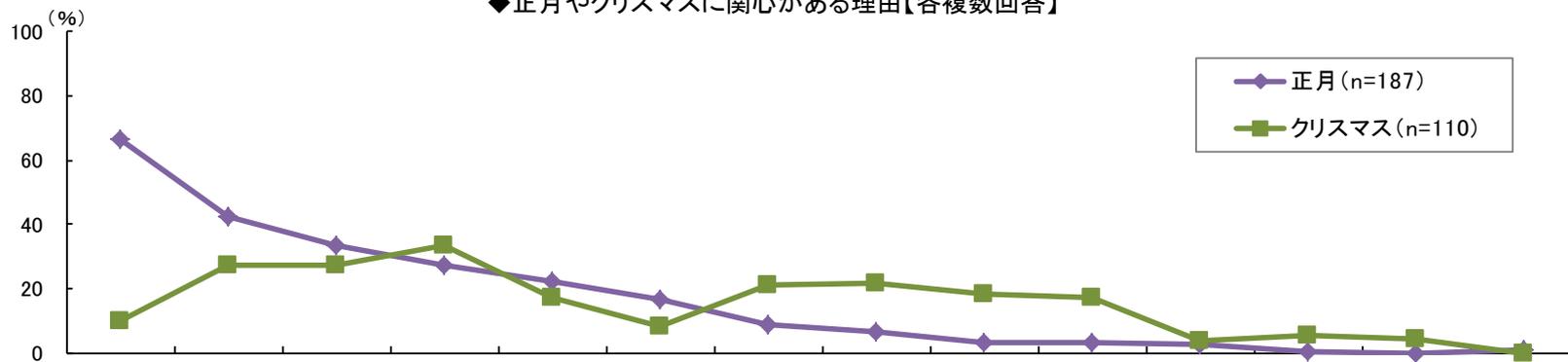
3. 正月やクリスマスに関心がある理由

正月は家族とのつながりや日本の文化を大切にするため、クリスマスは普段とは異なる雰囲気を楽しめるイベントとして関心を持たれている。

最も関心がある行事について、正月とクリスマスを選んだ人に選択理由を聞いたところ、正月を選んだ理由は「日本の伝統・文化・風習を大切にしたいから」の割合が66.5%で最も高く、次いで「家族とのつながりや、一緒に過ごす時間を大切にしたいから」42.6%、「季節感が味わえるから」33.5%の順であった。一方で、クリスマスを選んだ理由は「普段とは違う華やいだ雰囲気を楽しめるから」の割合が33.6%で最も高く、次いで「家族とのつながりや、一緒に過ごす時間を大切にしたいから」「季節感が味わえるから」27.3%、「家族が喜ぶから」21.8%の順であった。

正月とクリスマスの選択理由を比べると、正月はクリスマスに比べて「日本の伝統・文化・風習を大切にしたいから」「家族とのつながりや、一緒に過ごす時間を大切にしたいから」の割合が高くなっており、一方で、クリスマスは正月に比べて「自分自身が楽しめるから」「家族が喜ぶから」「友人・知人とのつながりや、一緒に過ごす時間を大切にしたいから」「イベントなどが多いから」の割合が高くなっている。

◆正月やクリスマスに関心がある理由【各複数回答】



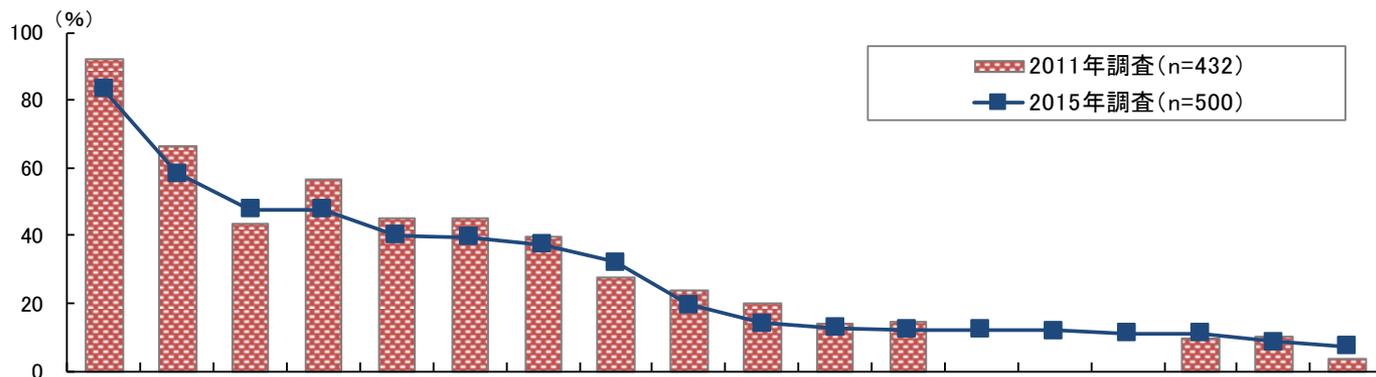
調査数	日本の伝統・文化・風習を大切にしたいから	家族とのつながりや、一緒に過ごす時間を大切にしたいから	季節感が味わえるから	普段とは違う華やいだ雰囲気を楽しめるから	我が家で毎年行っている行事だから	子どもや孫に日本の伝統・文化・風習を伝えたいから	自分自身が楽しめるから	家族が喜ぶから	友人・知人とのつながりや、一緒に過ごす時間を大切にしたいから	イベントなどが多いから	生活が潤うような気がするから	友人・知人が喜ぶから	宗教的な理由で	その他	
正月	187	66.5	42.6	33.5	27.1	22.3	16.5	9.0	6.4	3.2	3.2	2.7	0.5	-	1.1
クリスマス	110	10.0	27.3	27.3	33.6	17.3	8.2	20.9	21.8	18.2	17.3	3.6	5.5	4.5	-

関心度と同様に、前回調査と比べて多くの項目で年中行事の参加度が下がっている。

ここ1、2年間で実際に行動した(参加した)行事について聞いたところ、「正月」の割合が83.2%で最も高く、次いで「クリスマス」58.4%、「バレンタインデー」47.8%の順であった。前回調査と比べて、ほとんどの項目で参加度が低下しており、中でも「正月」「お盆」の下げ幅が大きくなっている。

- ・性別に見ると、女性は男性に比べて、「クリスマス」「バレンタインデー」「母の日・父の日」「花見」「節分」「桃の節句」の割合が高くなっている。
- ・年代別に見ると、20～40代は50代以上に比べて「クリスマス」「バレンタインデー」の割合が高くなっている。また、30・40代で「母の日・父の日」、30代で「ハロウィン」、40代で「ホワイトデー」、60代以上で「お盆」「花見」の割合が他と比べて高くなっている。
- ・ライフステージ別に見ると、既婚・子どもが小学生以下層は「クリスマス」「バレンタインデー」「お盆」「母の日・父の日」「節分」「ホワイトデー」「桃の節句」「七夕」「端午の節句」「ハロウィン」、既婚・子育て終了層は「お盆」「花見」の割合が他の層に比べて高くなっている。

◆年中行事参加度【複数回答】



調査数	正月	クリスマス	バレンタインデー	お盆	母の日・父の日	花見	節分	ホワイトデー	桃の節句	敬老の日	七夕	端午の節句	博多祇園山笠	博多どんたく港まつり	祭 管崎宮放生会大	ハロウィン	十五夜	あてはまるものはない	
2015年調査	500	83.2	58.4	47.8	47.6	40.0	39.6	37.4	32.0	19.6	14.2	12.6	12.2	12.2	12.0	11.2	11.2	8.6	7.2
2011年調査	432	91.9	66.4	43.5	56.4	45.0	45.3	39.4	27.7	23.5	20.2	13.7	-	-	-	14.3	9.8	10.0	3.6

*「博多祇園山笠」「博多どんたく港まつり」「管崎宮放生会大祭」は2015年のみ

4. 年中行事参加度

◆年中行事参加度【複数回答】

【%】

	調査数	正月	クリスマス	バレンタインデー	お盆	母の日・父の日	花見	節分	ホワイトデー	桃の節句	敬老の日	七夕	端午の節句	博多祇園山笠	博多どんたく港まつり	管崎宮放生会大祭	ハロウィン	十五夜	あてはまるものはない	
全体	500	83.2	58.4	47.8	47.6	40.0	39.6	37.4	32.0	19.6	14.2	12.6	12.2	12.2	12.0	11.2	11.2	8.6	7.2	
性別	男性	250	82.0	50.0	35.2	44.8	28.0	33.2	27.2	34.8	11.6	12.8	8.0	8.4	10.8	12.0	12.0	7.6	5.2	10.0
	女性	250	84.4	66.8	60.4	50.4	52.0	46.0	47.6	29.2	27.6	15.6	17.2	16.0	13.6	12.0	10.4	14.8	12.0	4.4
年代別	20代	100	77.0	63.0	53.0	36.0	37.0	31.0	26.0	35.0	12.0	11.0	5.0	8.0	7.0	13.0	17.0	7.0	9.0	
	30代	100	80.0	69.0	57.0	43.0	51.0	37.0	45.0	39.0	25.0	15.0	20.0	14.0	12.0	13.0	21.0	7.0	10.0	
	40代	100	86.0	65.0	61.0	56.0	58.0	40.0	42.0	42.0	23.0	14.0	19.0	18.0	7.0	11.0	12.0	12.0	12.0	5.0
	50代	100	89.0	47.0	39.0	45.0	35.0	39.0	36.0	27.0	17.0	12.0	3.0	7.0	14.0	12.0	10.0	3.0	8.0	5.0
	60代以上	100	84.0	48.0	29.0	58.0	19.0	51.0	38.0	17.0	21.0	19.0	10.0	11.0	18.0	18.0	8.0	3.0	9.0	7.0
ライフステージ	未婚	152	74.3	48.7	41.4	36.2	30.3	24.3	21.7	26.3	7.9	7.9	8.6	5.3	9.2	7.9	7.2	13.2	5.3	11.2
	既婚・子どもなし	59	72.9	47.5	55.9	42.4	49.2	44.1	23.7	33.9	11.9	6.8	1.7	1.7	10.2	8.5	13.6	5.1	5.1	13.6
	既婚・子どもが小学生以下	107	88.8	83.2	65.4	57.0	62.6	42.1	59.8	48.6	39.3	21.5	32.7	31.8	11.2	14.0	17.8	23.4	13.1	6.5
	既婚・子どもが中学生以上	68	91.2	66.2	47.1	42.6	39.7	42.6	42.6	30.9	22.1	13.2	7.4	10.3	14.7	10.3	11.8	7.4	11.8	1.5
	既婚・子育て終了	114	90.4	49.1	36.0	59.6	27.2	53.5	41.2	23.7	19.3	20.2	7.9	9.6	16.7	18.4	8.8	2.6	8.8	2.6

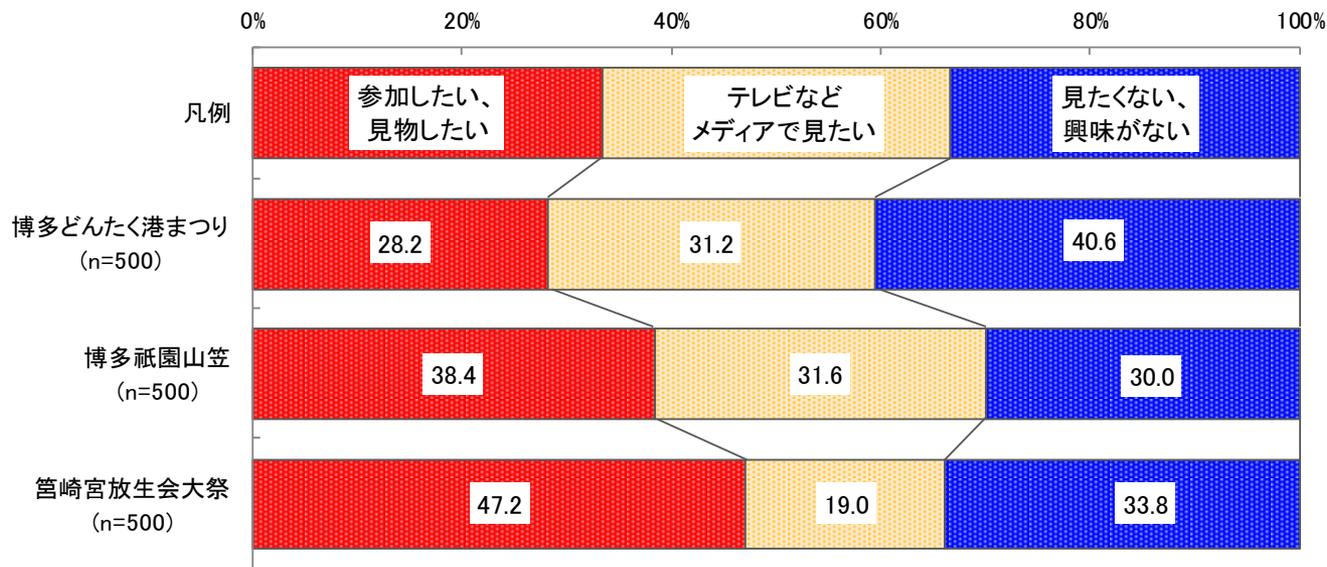
*「博多祇園山笠」「博多どんたく港まつり」「管崎宮放生会大祭」は2015年のみ

「筥崎宮放生会大祭」は「博多どんたく港まつり」「博多祇園山笠」に比べて、メディアで見るとも現地に行って祭りに参加したい、見物したいと考える人の割合が高い。

今年開催される博多三大祭りについて聞いたところ、参加意向度（「参加したい、見物したい」の割合）は「博多どんたく港まつり」28.2%、「博多祇園山笠」38.4%、「筥崎宮放生会大祭」は47.2%であった。

- ・性別については、3行事とも大きな差は見られなかった。
- ・年代別に見ると、「博多どんたく港まつり」「博多祇園山笠」は60代以上で最も参加意向度が高くなっている。また、「博多祇園山笠」は20代で他に比べて「見たくない、興味がない」の割合が高くなっている。

◆博多三大祭り参加意向度【各単一回答】



5. 博多三大祭り参加意向度

◆博多どんたく港まつり参加意向度【単一回答】

			【%】		
		調査数	見参物加したたい、	見メテたいイビアなどで	興味たがくない、
全体		500	28.2	31.2	40.6
性別	男性	250	28.4	29.2	42.4
	女性	250	28.0	33.2	38.8
年代別	20代	100	25.0	27.0	48.0
	30代	100	27.0	25.0	48.0
	40代	100	28.0	30.0	42.0
	50代	100	24.0	38.0	38.0
	60代以上	100	37.0	36.0	27.0

◆博多祇園山笠参加意向度【単一回答】

			【%】		
		調査数	見参物加したたい、	見メテたいイビアなどで	興味たがくない、
全体		500	38.4	31.6	30.0
性別	男性	250	39.2	28.8	32.0
	女性	250	37.6	34.4	28.0
年代別	20代	100	26.0	32.0	42.0
	30代	100	35.0	28.0	37.0
	40代	100	45.0	26.0	29.0
	50代	100	35.0	40.0	25.0
	60代以上	100	51.0	32.0	17.0

◆筥崎宮放生会大祭参加意向度【単一回答】

			【%】		
		調査数	見参物加したたい、	見メテたいイビアなどで	興味たがくない、
全体		500	47.2	19.0	33.8
性別	男性	250	45.2	16.4	38.4
	女性	250	49.2	21.6	29.2
年代別	20代	100	43.0	17.0	40.0
	30代	100	48.0	15.0	37.0
	40代	100	52.0	18.0	30.0
	50代	100	45.0	20.0	35.0
	60代以上	100	48.0	25.0	27.0

発行元：株式会社ジーコム 生活行動研究所

福岡市博多区古門戸町2番4号 KSコモンドビル4F

TEL 092-283-2085

FAX 092-262-6110

URL : <http://www.gcom-net.co.jp/>

E-mail : inq@gcom-net.co.jp